

野田市において震度5強以上の地震が発生した場合の対応について

大地震発生時の対応については、下記のとおりといたしますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

記

- 1 野田市内において震度5強以上の地震が発生した当日は市内一斉休業とする。
 - ・児童生徒が登校前の場合は、保護者は児童を登校させないでください。
 - ・児童生徒が学校にいる場合（休業日の部活動中も含む）は、原則として、保護者等に直接引き渡します。
 - ・交通事情等により、保護者又はあらかじめ決められた方が引き取りに来られない場合、その間、児童生徒は学校待機とします。
 - ・児童生徒が登下校中の場合は、揺れが収まった後、児童生徒の判断により周囲の状況に応じて安全な場所に避難するよう指導します。
- 2 翌日以降の対応については、市のホームページに情報を掲載するとともに、学校ごとの連絡手段により保護者に知らせます。
- 3 国から東海地震の警戒宣言が発令された場合には、警戒宣言解除まで臨時休業とする。また、小学校児童については、学校にいる場合には引渡しとします。

※ その他

児童生徒に対して、親子がいっしょにいない時に大地震が起きた場合、どこに集合するか（所定の避難場所の確認も含む）など、普段からよく話し合っておくようお願いいたします。

裏面は山崎小学校版・自宅掲示用になっています。ご活用ください。

自宅掲示用

地震時対応マニュアル

震度5強以上

<校内では>

- ・授業打ち切り
 - ・避難後、引渡し実施
- ※迎えに来るまで学校で安全確保します

<登下校中は>

- ・倒壊、転倒の恐れがない、安全な場所へ避難
- ・地震が収まったら自宅か学校の近いほうへ移動
- ・保護者は通学路を通して児童を迎えに来る

⇒学校に来た児童は引渡しをおこなう。

<自宅では>

- ・倒壊、転倒の恐れがない、安全な場所へ避難
- ・この日は市内一斉臨時休業なので自宅待機をする
- ・翌日以降は市教委の指示、市のホームページ、学校からのメールなどで対応する

震度5弱

<校内では>

- ・安全確認⇒教育活動実施の判断
- ・部活動は中止
- ・地区別集団下校の実施あり
- ・状況により引渡しを実施する。

<登下校中は>

- ・倒壊、転倒の恐れがない、安全な場所へ避難
- ・地震が収まったら自宅か学校の近いほうへ移動
- ・その後、再度登校する場合は保護者が付き添う。

<自宅では>

- ・倒壊、転倒の恐れがない、安全な場所へ避難
- ・地震が収まったら学校に登校
- ・登校する場合は保護者が付き添う。または保護者判断で自宅待機

震度4

<校内では>

- ・安全確認⇒教育活動実施
- ・部活動は中止
- ・学年別集団下校の実施あり

<登下校中は>

- ・倒壊、転倒の恐れがない、安全な場所へ避難
- ・地震が収まったら自宅か学校の近いほうへ移動
- ・その後、登校する場合はできるだけ保護者が付き添う。

<自宅では>

- ・安全を確保
- ・地震が収まったら学校に登校
- ・登校する場合はできるだけ保護者が付き添う。